

さくらさくPLUS

2026年7月期
第2四半期決算説明資料

2026年3月13日

証券コード
7097



2026年7月期 第2四半期決算概要



2026年7月期 第2四半期決算概要

(百万円)	2025年7月期 2Q実績 (B)	2026年7月期 通期予算 (C)	2026年7月期 2Q実績 (A)	前年同期比		通期予想 進捗率 (%)
				増減 (A) - (B)	増減率 (%)	
売上高	7,597	17,810	8,315	717	9.4	46.7
営業利益	174	986	525	350	200.2	53.2
経常利益	142	1,092	435	292	204.4	39.8
親会社株主に帰属する 四半期純利益	100	816	259	158	157.9	31.8

売上高

増収

前年同期比
9.4%

公定価格の増額を背景とした保育補助金の増額ならびに近年に開設した施設の新規入園児数の増加及び在園児の進級による在籍率向上によって保育サービスが増収したことに加え、マンションの買取再販事業等の不動産事業、保育の研修事業が計画どおり進捗したことが寄与し増収

営業利益

増益

前年同期比
200.2%

従業員の処遇の改善による人件費の増加、食材費等の物価高による支出が増加した一方で、売上高の増加ならびに、不採算事業の整理等のコスト圧縮が寄与し増益

経常利益

増益

前年同期比
204.4%

不動産取得に伴う借入手数料が増加した一方で、営業利益がそれを上回ったことにより増益

親会社株主に帰属する
四半期純利益

増益

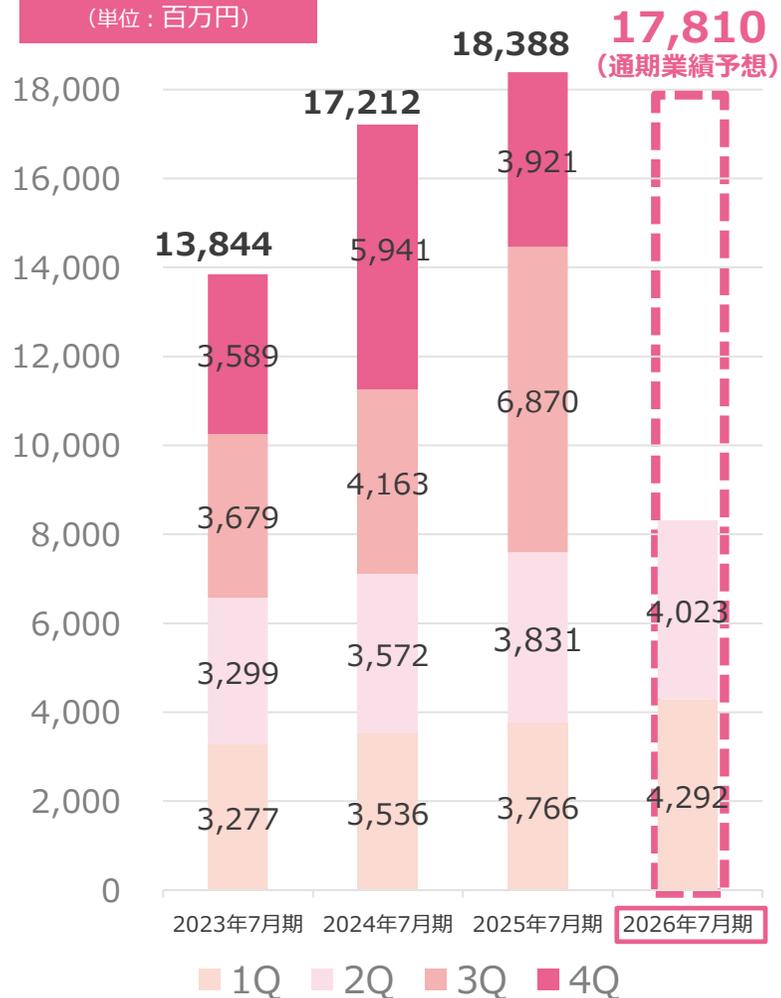
前年同期比
157.9%

各段階損益の増収増益の結果、最終損益は増益

四半期別 売上高ならびに営業利益

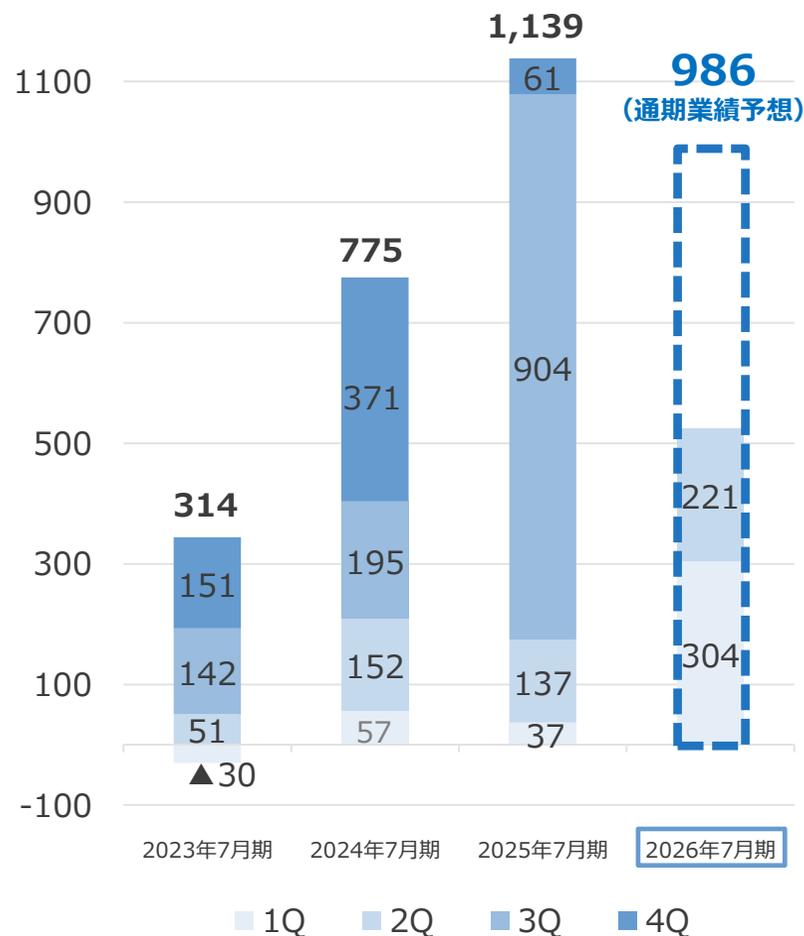
売上高

(単位：百万円)



営業利益

(単位：百万円)



2026年7月期 貸借対照表

資産の部は、現金及び預金の減少、販売用不動産、仕掛販売用不動産の減少があった一方で、補助金収入による未収入金の増加、不動産取得による有形固定資産の増加があった結果、資産合計は2,105百万円の増加。負債の部は、主に短期借入金、新規不動産の取得に係る長期借入金が増加した結果、負債合計は1,883百万円の増加。これらの結果自己資本比率は、42.0%から39.3%に低下。

(百万円)	2025年7月期実績	2026年7月期2Q実績	前期末比
資産の部			
流動資産	4,766	5,174	407
現金及び預金	2,521	2,489	△31
販売用不動産	700	643	△56
仕掛販売用不動産	38	5	△33
未収入金	1,139	1,605	466
その他	366	429	63
固定資産	8,491	10,189	1,697
有形固定資産	7,062	8,755	1,693
無形固定資産	441	412	△28
投資その他の資産	988	1,020	32
資産合計	13,258	15,363	2,105
負債の部			
流動負債	2,948	3,473	525
短期借入金	496	849	352
1年内返済予定の長期借入金	594	602	8
その他	1,856	2,021	164
固定負債	4,488	5,846	1,358
長期借入金	2,480	3,769	1,289
その他	2,007	2,076	69
負債合計	7,436	9,320	1,883
純資産の部			
純資産合計	5,821	6,043	221
負債・純資産合計	13,258	15,363	2,105

2026年7月期 事業活動



代表交代

代表取締役の交代について

前代表取締役社長 西尾 義隆の辞任に伴い、2026年2月28日付で前取締役副社長の 中山 隆志が代表取締役社長に就任

資本政策

株主還元 5期連続増配予定

2026年7月期は年間配当金を1株当たり28円に増配を予定
また、優待（年間2万円のQUOカード）も継続を予定

新規開園 既存園の増床等

① 大阪市中央区にて1施設の新規開設を予定

保育所ニーズが高まるエリアでの新規開設

② 既存保育所の晴海園を増床予定

2歳児までの受け入れを5歳児までの受け入れへ拡大

③ 親子で乗れる送迎バスを運行予定（晴海エリア⇄月島エリア）

保育園不足エリアの課題を“新しい移動の工夫”で解決

事業再編

事業の整理

- 事業の整理を行い、以下2つの事業から撤退
- ・ VAMOS（進学塾サービス）を株式譲渡
 - ・ みんなのみらい（食育サービス）を解散

フェムケア・ フェムテックサービス

YELL社にて新ブランド「Wishyell」をリリース

新ブランドにて2製品（シャンプーとボディソープ）のフェムケア製品の展開を開始

不動産 企画・開発

① マンション開発事業

共同事業案件（白山）の建設が順調に進行中（翌期完成予定）

② 買取再販事業

市況を慎重に見極めながら在庫の取得・リノベ・売却を継続実施中

③ ホテル再生事業

当期（2025年12月）より開始し、当期中の開業（運用開始）を目指して順調に改修工事進行中

代表取締役社長の交代について

代表取締役社長の交代について

前 代表取締役社長 西尾 義隆から、健康上の理由により、治療に専念するため代表取締役社長および取締役を辞任したいとの申し出があり、本人の意思を尊重し、これを受理
なお、これに伴い、経営体制に空白を生じさせず、事業運営を継続的かつ円滑に推進するため、前 取締役副社長の 中山 隆志が新 代表取締役社長に就任

	旧 役職名		新 役職名
西尾 義隆	代表取締役社長	→	—
中山 隆志	取締役副社長	→	代表取締役社長

新体制 ※2026年2月28日付

役職	氏名
代表取締役社長	中山 隆志
取締役専務	森田 周平
取締役	北村 聡子

役職	氏名
常勤監査役	野中 利夫
監査役	横田 絵美
監査役	金井 重高

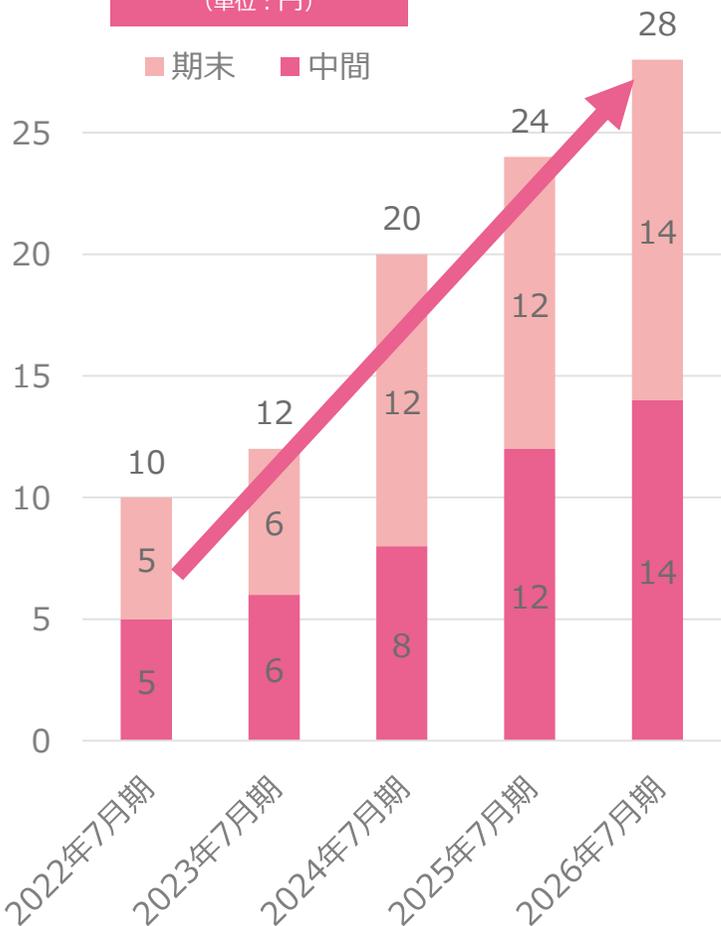
剰余金配当

5期連続の増配を予定

配当推移

(単位：円)

■ 期末 ■ 中間



	2022年 7月期	2023年 7月期	2024年 7月期	2025年 7月期	2026年 7月期(予)
年間 配当金	10円	12円	20円	24円	28円 (予定)
中間	5円	6円	8円	12円	14円
期末	5円	6円	12円	12円	14円 (予定)
配当 性向	12.1% 程度	16.6% 程度	14.5% 程度	17.1% 程度	15.2% 程度

株主優待制度について

導入目的

株主の皆様の日頃のご支援に感謝と、当社株式を中長期的に保有いただくことを目的に
配当と併せて株主優待制度を導入
(2025年1月より、導入実施。)

対象株主

基準日（1月末日及び7月末日）現在の株主名簿に記載または記録された当社株式
2单元（200株）以上を保有された株主様が対象

優待内容

基準日	保有株式数	優待内容
1月末	200株以上保有の株主様	QUOカード 10,000円分
7月末	200株以上保有の株主様	QUOカード 10,000円分

発送時期

1月末日及び7月末日を基準日として、権利確定日から3か月以内を目処に発送

新規開園、既存園の増床等

大阪市中央区にて1施設の新規開設を予定

2026年4月予定

大阪市中央区では、令和4年から児童数が増加しており
保育所ニーズの増加が見込まれる

さくらさみらい 東平
(現在建設中)



晴海園を増床予定

2026年4月予定

晴海園は、晴海フラッグの影響で人口が増加傾向にある地域のため、
保育所ニーズの増加が見込まれる

増床後定員 62人程度 (0~5歳児)

増床前定員 26人 (0~2歳児)

さくらさみらい 晴海



親子で乗れる送迎バス運行予定 (晴海エリア⇄月島エリア)

2026年4月予定

施設に空きが少ない晴海エリアから、比較的施設に空きのある
月島エリアへ送迎バスを走らせ、保育所不足エリアの課題を
“新しい移動の工夫”で解決

送迎バス



事業再編による収益構造の改善

事業ポートフォリオの見直し ▶▶▶

当初想定した収益モデルとの乖離が見られる事業からの
撤退を決定

具体的施策の実行 ▶▶▶



VAMOS（進学塾サービス）を株式譲渡



みんなの未来（食育サービス）を解散

事業ポートフォリオの見直し ▶▶▶

一連の施策により、グループ全体のコスト圧縮および高収益
事業へのリソース集中を推進

「Wishyell」

ブランド名の由来

子どもの未来を願う (wish) ご家族を、私たちの商品で
応援 (yell) したいという切なる想い

Wishyell

デリケートウォッシュ

2026年1月15日 リリース

気になるニオイやムレ、黒ずみを優しくケアする、
親子で日常的に使える泡タイプのデリケートウォッシュ



オールインワンクリームシャンプー

2026年2月19日 リリース

泡立て・トリートメント不要、頭皮ケア・ダメージ補修・保湿を
1ステップで完了させ、最も効率的な“時短美容”を届ける
クリームシャンプー



マンション開発事業

■ 第一弾 西麻布プロジェクト



東京都港区西麻布
2024年 建物完成後
売却済み

■ 第二弾 浅草プロジェクト



東京都台東区浅草
2025年 建物完成後
売却済み

東京子どもすすく住宅

■ 第三弾 白山プロジェクト (共同事業)



東京都文京区白山
2026年10月完成予定

買取再販売事業



区分マンションを購入し、フルリノベーション
実施後、売却を行う
リフォームやリノベーションによりバリューアップ



ホテル再生事業

当社不動産事業におけるホテル再生事業案件として、2025年12月に物件を取得
2026年6月末までのリブランディングに伴う改修工事により資産価値の最大化を図り、7月下旬に開業を予定



神奈川県
海沿いエリア
のホテル



屋外プール
や温泉等の
設備も充実

特徴



ファミリー宿泊
対応

ホテル外観



ホテルロビー



客室



ホテル正面外観



中期経営計画



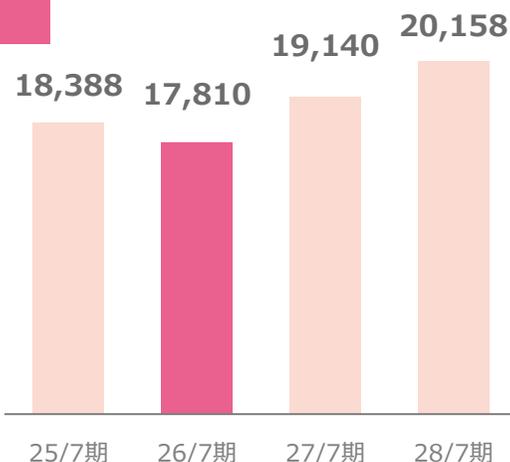
中期経営計画

- 2026年7月期は保育所の新規開設を1施設並びに既存保育所1施設の増床（定員数増）を予定、また、既存保育所においては一部エリアで若干の少子化影響はあるものの、東京都心部では行政による手厚い子育て支援施策が継続しており、都心部の保育所ニーズは底堅く推移、今後も既存施設の児童数は増加する見込み
- 研修サービスやフェムケア・フェムテックサービスを中心に保育周辺サービスの拡充による積み上がり
- 2025年7月期の売上は、販売用不動産の売却が大きく寄与、2026年7月期では不動産案件の規模の影響から前期比で一時的に減少するものの、新規案件(販売用不動産、買取再販売)を継続して予定しており、2026年7月期以降もそれら貢献を見込む

(百万円)	2025年7月期 実績	2026年7月期 計画	計画比 増減率	2027年7月期 計画	前期比 増減率	2028年7月期 計画	前期比 増減率
	売上高	18,388	17,810	△3.1%	19,140	7.5%	20,158
営業利益	1,139	986	△13.4%	1,208	22.5%	1,339	10.9%

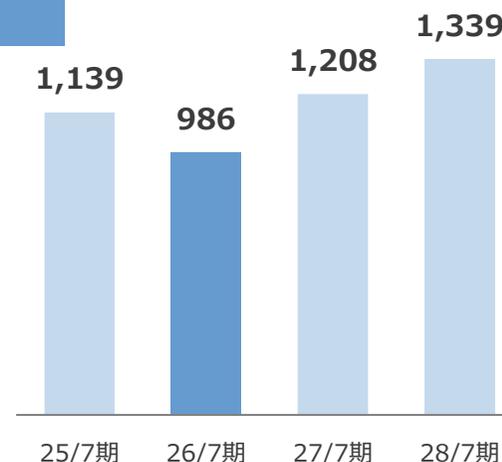
売上高

(単位：百万円)



営業利益

(単位：百万円)



APPENDIX



会社概要

会社名	株式会社さくらさくプラス
設立	2017年8月
上場	2020年10月（東証グロース）
決算期	7月
マネジメント	代表取締役社長 中山 隆志（写真 上段左） 取締役専務 森田 周平（写真 上段中央） 取締役（社外） 北村 聡子（写真 上段右）
所在地	東京都千代田区有楽町1丁目2番2号 東宝日比谷ビル
資本金	589,019,430円（2025年7月末）
従業員数	1,804名（453名）（2025年7月末）※
事業内容	子ども・子育て支援事業 株式会社さくらさくみらい（100%子会社） 株式会社さくらさくパワーズ（100%子会社） 宅地建物取引業者 東京都知事（2）第103379号 株式会社あかるいみらいアセット（持分法適用関連会社）
関連子会社	Hana TED.,JSC（ベトナム：持分法適用関連会社） 株式会社みらいパレット（100%子会社） 株式会社保育のデザイン研究所（100%子会社） 株式会社YELL（100%子会社）

取締役



監査役



- ※
1. 従業員数は、就業人員です。
 2. 臨時雇用者数につきましては、年間の平均人員を（ ）外数で記載しています。
なお、臨時雇用者はパートタイマー、アルバイト、派遣社員を含んでいます。

会社沿革

- 2009年5月、事業譲渡により「さくらさくほいくえん」（認可外保育施設）を個人事業として開設・創業
- 2017年の株式移転により、株式会社ブロッサム（現「株式会社さくらさくみらい」）の完全親会社として「さくらさくプラス」を設立

2009年	株式会社ブロッサム（現「株式会社さくらさくみらい」）設立	
2010年	現小規模保育施設 「わこうさくらさくほいくえん」（「さくらさくみらい和光」）開設（2025/3/31閉園）	
2011年	初の認証保育所 「つきしまさくらさくほいくえん」（現「さくらさくみらい月島」）開設	
2014年	初の認可保育所 「もとまちさくらさくほいくえん」（現「さくらさくみらい元町」） 初の認可保育所 「ぜんげんじさくらさくほいくえん」（現「さくらさくみらい善源寺」）同時開設	
2017年	株式移転により株式会社さくらさくプラスを設立 株式会社ブロッサム（現「株式会社さくらさくみらい」）を完全子会社化	
2018年	株式会社さくらさくパワーズ設立 <small>宅地建物取引業者 東京都知事免許(1)103379号</small>	
2019年	社名を株式会社ブロッサムから株式会社さくらさくみらいに変更 株式会社あかるいみらいアセット設立 Hana TED.,JSC設立（ベトナム）	  
2020年	東証マザーズ（現 東証グロース）上場	
2021年	株式会社みらいパレット を設立 株式会社VAMOSを子会社化 株式会社みんなのみらいを設立	  
2023年	株式会社保育のデザイン研究所を子会社化	
2024年	株式会社YELLを子会社化	

共働き家庭が、増え続けています。

女性だけでなく、男性の働き方も、多様になってきています。

一人ひとりが、それぞれ違うカタチで幸せを描き、

新しいキャリアを形づくっていく時代。

子育てに必要なこともまた、新しくなっていくでしょう。

子どもは、社会の未来。子育て家族は、この国の伸びしろ。

子育て家族が元気になるほど、日本の未来が嬉しい方へ変わっていくと、

私たちは信じています。

子どもが成長していく喜びを、

本人はもちろん、親と、保育者と教育者と、地域の人々など、

あらゆるステークホルダーが笑顔の中で分かち合っていけるように。

なるほど、その手があったか！ え、そこまで出来るの!?

私たちは、これからの時代を生きる子育て家族に、

嬉しいイノベーションを届けていきます。

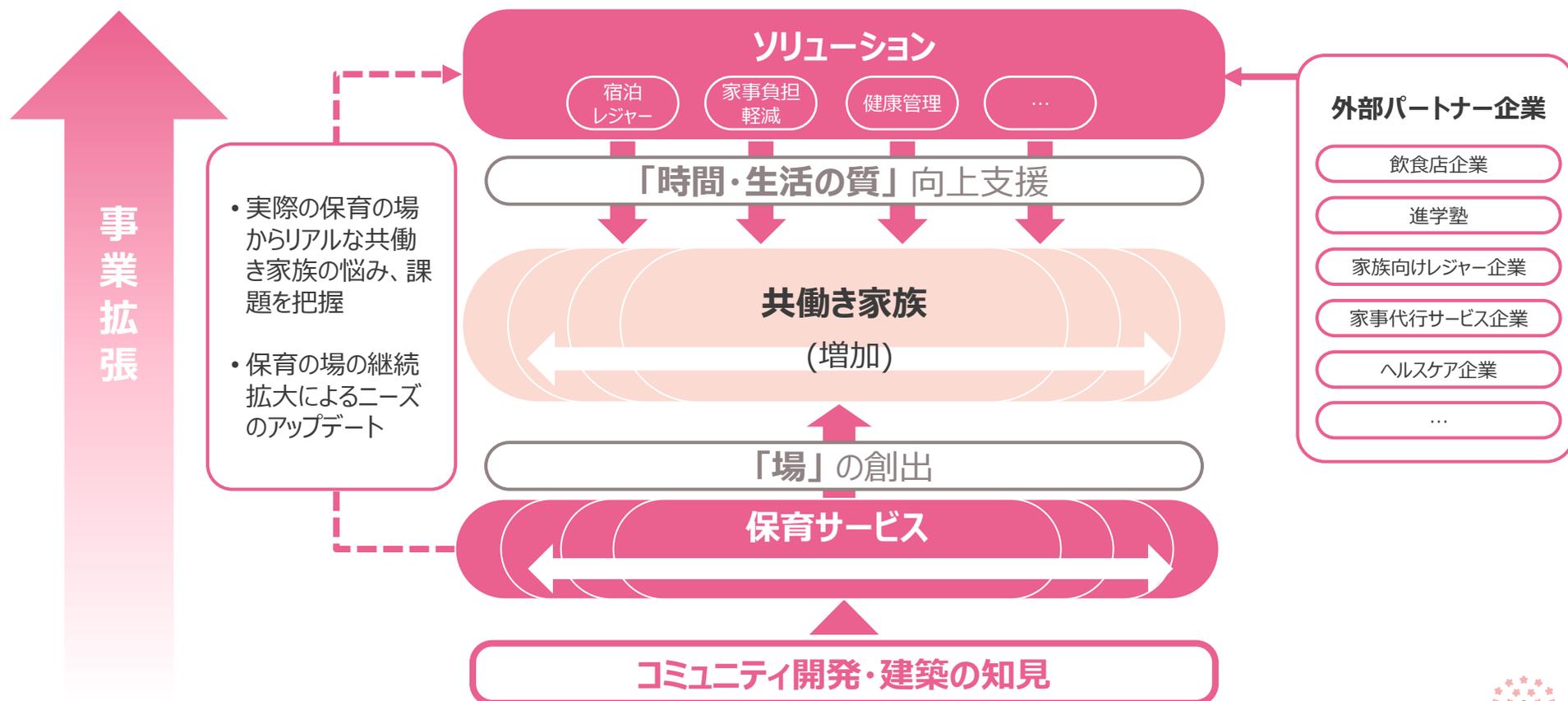
日本の伸びしろを、花ひらかせる。 さくらさくPLUS



ソリューションプラットフォーム

共働き家族のための「場」の提供に加え、 「時間」+「QOL」を向上させるソリューションプラットフォームへ。

これまでの、保育の「場」を生み出すことでの課題解決に加え、保育の現場から得られる様々な知見、課題をもとに、共働き家族の皆様の「時間」の悩みを解決し「QOL」を向上するべく、多様なソリューションを提供する事業へ拡張していきます。



グループの事業ポートフォリオ

当社（純粋持株会社）

さくらさくPLUS

1. グループ中核事業

基幹事業として子育て支援事業を展開

2. 基盤能力の活用

ハード面：不動産開発

3. 中核事業のノウハウ活用

ソフト面：
ICTによる情報活用、
保育所運営で培った
資産

4. 事業領域の拡大

1、2、3のシナジー効果
を活かした子育て支援
事業を「創出」

1. グループ中核事業

保育サービス

株式会社 さくらさくみらい
(連結子会社)



2. 基盤能力の活用

不動産
企画・開発

株式会社
さくらさくパワーズ
(連結子会社)

さくらさくパワーズ
SAKURASAKU POWERS

株式会社
あかるいみらいアセット
(持分法適用関連会社)

AKARUI MIRAI
ASSET

3. 中核事業のノウハウ活用

情報資産サービス

株式会社 みらいパレット
(連結子会社)



研修サービス

株式会社 保育のデザイン研究所
(連結子会社)



4. 事業領域の拡大



子育てしやすい
社会を目指して
さらなる事業拡大

フェムケア・
フェムテックサービス

株式会社 YELL
(連結子会社)

保育所周辺サービスとのシナジー



運営施設数
88 施設
保育所
(2025/7月末)

保育所利用者数
4,899 人
(2025/7月末)



- ❁ 本資料は、当社の事業及び業界動向に加えて、当社による現在の予定、推定、見込みまたは予想に基づいた将来の見通しについても言及しています。
- ❁ これらの将来の見通しに関する表明は、様々なリスクや不確実性が内在します。
- ❁ すでに知られたもしくは知られていないリスク、不確実性、その他の要因が、将来の見通しに関する情報に含まれる内容と異なる結果を引き起こす可能性があります。
- ❁ 当社は、将来の見通し、予想が正しいと約束することはできず、結果は将来の見通しと大きく異なることもありえます。
- ❁ 本資料における将来の見通しに関する情報は、2026年3月13日現在において、利用可能な情報に基づいて、当社によってなされたものであり、今後、新しい情報が入った場合においても、当社は本資料に含まれる見通しに関する情報の修正や更新を行う義務を負うものではありません。



さくらさくPLUS
日本の伸びしろを、花ひらかせる。